

Title	慶應義塾経済学会会則
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾経済学会
Publication year	1965
Jtitle	三田学会雑誌 (Keio journal of economics). Vol.58, No.6 (1965. 6) ,p.260(108)-
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19650601-0102

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

◇慶應義塾経済学会会則

二〇八 (三六〇)

- 第一条 本会は慶應義塾経済学会 (The Keio Economic Society) と称する。
- 第二条 本会は経済学の研究及びその奨励、並びに会員相互の親睦を図ることを目的とする。
- 第三条 本会は前条の目的を達成するため次の事業を行なう。
 - 一 研究会の開催
 - 二 機関誌「三田学会雑誌」及びその他研究成果の刊行
 - 三 講演会、資料展覧会の開催
 - 四 他の学会及び諸団体との連絡
 - 五 その他本会の目的を達成するため適当と認める事業
- 第四条 本会は慶應義塾大学経済学部及び商学部所属専任者のうち経済学を専攻する者を以て組織する。
- 第五条 本会に左の役員を置く。
 - 一 会長 一名
 - 二 顧問 若干名
 - 三 委員 若干名
 - 四 監事 二名
- 第六条 会長は慶應義塾大学経済学部長とする。顧問は会長が依頼する。委員及び監事は総会に於て会員の互選によって定める。
- 第七条 会長は本会を代表し会務を総理する。顧問は会長の諮問に応ずる。委員は委員会を組織し会務を執行する。監事は会計を監査する。
- 第八条 委員及び監事の任期は二年とする。但し再選を妨げない。
- 第九条 会長は年一回総会を招集する。但し必要に応じ臨時総会を招集することができる。
- 第十条 会員は機関誌「三田学会雑誌」及び其の他本会刊行物の配布を受けることができる。
- 第十一条 本会の経費は賛助金、補助金及び其の他の収入を以て之に充てる。
- 第十二条 本会の会計年度は毎年四月一日より翌年三月三十一日迄とする。
- 第十三条 本会会則の変更は総会の決議による。
- 第十四条 本会の事務所は慶應義塾経済学部研究室内に置く。
 - 経済学会委員 (昭和四十・四改選)
 - 平井 新 遊部 久蔵 大熊 一郎
 - 小尾 恵一郎 渡辺 國廣 常盤 政治
 - 速水 融 白井 厚 松浦 保
 - 田中 明 飯田 裕康 深海 博明
 - 植草 益
 - 監事 高木 寿一 千種 義人

経済学会報告 (昭和卅九年度)

昭和三十三年

- 四月十六日 ハイエク教授講演会
- 五月七日 利子論展開の一論点
——宇野理論と関連して——
飯田 裕康
- 五月十四日 北アフリカ六カ国経済の問題点
矢内原 勝
- 五月二十一日 労働供給と消費行動
尾崎 巖
- 五月二十八日 産業労働の社会学的研究
青沼 吉松
- 六月四日 アメリカにおける
西漸運動の一考察
岡田 泰男
- 六月十一日 経済成長と国際競争力
川島 楊子
- 六月十八日 A Pour Theory of Conflict Processes
K. E. Boulding
- 九月十七日 経済白書をめぐって (報告と討議) 金森 久雄
(経済企画庁内閣調査課長)
- 十月一日 ロバート・オウエン研究の動向 白井 厚
- 十月十五日 日本『近代化』思想の形成過程 田中 明
- 十月二十九日 ポルトガルの歴史と経済 速水 融
- 十一月十二日 労働組合組織の国際的比較の問題 飯田 鼎
- 十一月二十六日 日本の労働供給 小尾 恵一郎
- 十二月十日 マックス・ウェーバーに
おけるカリスマ社会学の意味
安藤 英治
(成蹊大学教授)
- 昭和四十年
- 一月十四日 ソ連経済政策の予測 加藤 寛
- 一月二十八日 アメリカ経済学界的動向について 福岡 正夫